

Home Aesthetician from Amway

取扱説明書

光美容器

ホームエステティシャン

PCHR

はじめに

このたびは、製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用前に「安全上のご注意」(P.3～11)を必ずお読みください。
- 正しく安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お読みになった後は、いつでも確認できる場所に必ず保管してください。
- 本製品を他の人に譲渡するときは、この取扱説明書を必ず添付してください。

使いかたの流れ

1

準備する

ケアする部分のムダ毛をシェーバーやカミソリなどで除毛してください。



2

電源をオンにする

電源/レベルボタンを長押ししてください。



3

レベルを選ぶ

電源/レベルボタンを押してください。



4

フラッシュを照射する

照射ボタンを押してください。



5

終了する

電源/レベルボタンを長押ししてください。



もくじ

安全上のご注意	p3	お知らせ	p30
各部のなまえとはたらき	p13	●故障かな?と思ったら	p30
お使いになる前に	p17	●製品仕様	p35
使いかた	p20	アフターサービス	p36
使い終わったら	p28		

動画で確認する

使い方を動画で確認することもできます。下記のQRコードを読み込んでください。




<https://ymn.cm/CP8TRmp>



■ 安全上のご注意





- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 定められた手順に従って、無理のないご使用をお願いします。
- 異常が発生した場合は、ただちに使用を中止し修理を依頼してください。
- 故障状態のままで使用されますと、身体に悪影響を及ぼす危険がありますので、絶対におやめください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載しておりますので必ずお守りください。
- 注意区分は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることで生じると想定される内容を「危険」「警告」「注意」に区分しています。

注意区分について

-  **危険** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
-  **警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
-  **注意** 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容です。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号について

-  してはいけないことを示しています。
-  しなければならないことを示しています。
-  注意しなければならないことを示しています。
-  機器から照射される強い可視および不可視の光の照射が目を傷める可能性があることを示しています。

警告 (電源に関して)

- ACアダプターが傷んだり、差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。

修理はテクニカルホットライン (P.36) にご相談ください。



- ACアダプターを破損、加工しない。
束ねたりねじったりなど無理に力を加えない。

ケーブルが破損し、火災・感電の原因となります。

収納時にはコードのねじれを直してください。



- 専用のACアダプター以外は使用しない。
感電・ショート・発火・故障の原因となります。



- コンセントや配線器具の定格容量を超えて配線(タコ足配線)しない。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。



危険 (ご使用、保管に関して)

- 次に該当する人は使用しない。
医用電気機器の誤動作を招くおそれがあります。
- ◆ 医用電気機器を使用している人
・ペースメーカーなど体内植込式医用電気機器 ・人工心臓など生命維持用医用電気機器 ・心電計などの装着型医用電気機器



禁止

警告 (ご使用、保管に関して)

- 次のような人は使用しない。
事故やトラブルの原因となります。
 - ・心臓疾患、障害及びその疑いのある人 ・温度や刺激の感覚が自覚できない人 ・妊娠初期から出産直後までの人
 - ・自己免疫疾患のある人 ・黒皮症の人 ・てんかんの疾患がある人 ・光過敏症の人
 - ・光線力学療法等で光増感剤を使用している人 ・幼児や自分で意思表示できない人

次の人はご使用前に医師にご相談ください。

- ・急性疾患の人 ・感染症疾患の人 ・悪性腫瘍のある人 ・有熱性疾患の人 ・高血圧の人や血液疾患のある人
- ・発熱している人 ・糖尿病などの高度な末しょう循環機能障害による知覚障害のある人 ・神経障害のある人
- ・皮膚病およびアトピー性皮膚炎の人 ・通院して薬を服用中の人
- ・アレルギー体質、接触性皮膚炎等、皮膚に既往症のある人や使用に際してお肌に不安のある人

- 次のような場合や部位には使用しない。

事故やトラブルの原因となります。

- ・お肌に傷や発疹、炎症等の異常がある場合 ・酒気帯びの場合 ・口内や粘膜など ・眼球 ・まぶた(眼窩) ・のど ・頭部
- ・膨らんだホクロ ・ウイルス性のイボ ・骨折をしている部位
- ・美容医療施術後に内出血や腫れ、かさぶた等のある部位
 - ※施術後2週間をご使用を控えていただき、医師にご相談の上、問題なければご使用いただけます。
 - (施術例：ヒアルロン酸注入、シリコン注入、ボトックス、糸リフト、二重整形、HIFU等)
- ・傷跡やしみなど色の濃い部分 ・眉、額、頭髮、もみあげ ・耳 ・乳首、乳輪 ・うなじ ・へそ内部
- ・大静脈等血管が見える部位 ・刺青、タトゥー、ボディペイント



禁止

 **警告** (ご使用、保管に関して)

- オーバーケアをしない。

使用時間や使用頻度は、取扱説明書の指示を守る。

身体に危害を与える原因となります。

- 使用前にヘッド、照射口、アタッチメントの割れ、変形、破損がないか確認し、破損・故障した場合は使用しない。

けが・肌トラブルの原因となります。



禁止

- 次のような場所で機器の使用・保管・充電しない。

- ・ 浴室、シャワー、洗面器又は水の入った他の容器の近く(機器の使用は可)
- ・ ほこりの多い場所・直射日光の当たる場所や屋外
- ・ 傾斜、振動、衝撃のある場所
- ・ 強い電波や磁気の発生する場所
- ・ 引火性のもの(アルコール、シンナー、ベンジン、除光液、スプレーなど)の近く
- ・ 油煙、湯気の当たる場所(機器の使用は可)
- ・ 発熱器具(ストーブ等)の近くなど高温になる場所
- ・ 温度変化の激しい場所(エアコン、暖房器具のそば)



禁止

火災・感電・事故・故障・転倒・けがの原因となります。

警告 (ご使用、保管に関して)

- 温泉や入浴剤入りのお湯、サウナで使用しない。

故障の原因となります。

- 通電したまま放置しない。

火災・事故の原因となります。

- 子供の近くで使用しない。

フラッシュは強い光のため、目を傷める原因となります。

周りの人が直視しないよう配慮してください。

- 暗い部屋で使用しない。また、照射部ののぞき込んだり直視したりしない。

火災・事故の原因となります。

- 衣服や物に照射しない。

焦げたり、変色・破損の原因となります。



禁止

- 照射口を黒いものに向けない。
火災・事故の原因となります。

- 使用中および直後にフィルター（透明ガラス）に触れない。

使用中のフィルターは高温になるため、触れるとやけどの原因となります。

- ファンが作動しない（「ブーン」と音がしない）ときは使用しない。

冷却用のファンが故障している可能性があります。

そのまま使用すると発煙・発火・故障・怪我の原因となります。

テクニカルホットライン（P.36）にご連絡ください。



禁止

警告 (ご使用、保管に関して)

- 子供は保護者同意のうえ、保護者または専門家などの監督下で使用する。
事故・けがの原因となります。
- 本体、ACアダプターは子供の手の届かない場所に保管し、一人で使わせない。
また、子供に遊ばせない。
事故・けがの原因となります。



- 分解や修理・改造はしない。
火災・感電・けがの原因となります。
修理はテクニカルホットライン (P.36) にご相談ください。
ガラス管の修理・交換はしないでください。
安全機能(タッチセンサー等)を無効にしないでください。



- 火中投入・加熱・高温・高圧での充電・使用・保管をしない。

本製品は充電式電池を内蔵しています。
発熱・発火・破裂の原因となります。



発火注意

警告 (ご使用、保管に関して)

- プラグを抜くときは、必ず先端を持って引き抜く(金属部に触れないようにする)。また、濡れた手で抜き差しはしない。感電・ショート・発火・故障の原因となります。
- 地震や雷を感じたら電源をオフにし、プラグを抜く。火災・感電の原因となります。
- 使用後および機器のお手入れをするときは、必ず電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜く。火災・事故の原因となります。
- 使用しないとき・お手入れするときは必ず電源をオフにし、プラグを抜く。充電が終わったときは AC アダプターをコンセントから抜いてください。



プラグを
抜く

- 水やお風呂の中に浸水させたまま放置しない。本体の故障の原因となります。
- 使用環境温度を守る。使用環境温度は 10～35℃です。使用する場所の室温を確認してください。故障・破損の原因となります。場所を変えた直後は、室温に対応しないことがあります。
- 機器を落としたり破損したりした場合は、直ちに電源をオフにしてプラグを抜き、必ず修理・点検を依頼する。火災・感電の原因となります。



必ず守る

- 取扱説明書に記載されている用途・部位以外には使用しない。故障・けがの原因となります。



用途以外
禁止

⚠ 注意 (ご使用、保管に関して)

- 電源をオンにした状態で他の美容機器や電気製品に接触させない。
他の電気製品(電気毛布・敷布・こたつ等)との同時使用はしない。

誤動作による事故のおそれがあります。

- 車両運転中に使用しない。

事故やけがの原因となります。

- 強く押しあてず、一ヶ所に集中して使用しない。

必要以上に強く押し付けたり一ヶ所に集中して使用するとお肌を傷める原因となります。

- 水中では使用しない。

水中での使用には対応しておりませんので、浴室や水回りでの使用には十分ご注意ください。



禁止

- 単発照射では同じ部分に1日2回以上照射しない。
連続照射では同じ部位への照射は1日5分以上照射しない。

・過度な長時間又は繰り返しの照射はお肌を傷める原因となります。

「ケアの周期」(P.18)をお守りください。

・お肌に異常を感じた場合はすぐにご使用を中止してください。

異常が治まらない場合は医師にご相談ください。

・一回の使用中に、照射範囲が多少重なる程度は問題ありません。

※1 部位=ひじ上、ひじ下、ひざ下、ワキなど

- ケア直後の箇所に、香水やメイクアップ化粧品、制汗剤等を使用しない。(保湿のためのクリーム・ローションは除く)

肌トラブルの原因となります。



禁止

注意（ご使用、保管に関して）

- お肌に異常が生じていないか、よく注意して使用する。
使用中に痛みや疲労を感じたときや、お肌に異常があらわれたときは、ただちに使用を中止する。
お肌に合わないときはご使用をおやめください。
翌日以降も異常が続く場合は、医師にご相談ください。
- ケアした日は激しい運動、飲酒を控える。
肌トラブルの原因となります。
- フラッシュ照射後24時間は、照射した箇所が紫外線にあたることを避ける。
24時間経った後でも赤みがみられる場合は、紫外線を避けてください。
また、ケアをしている期間は日焼け止めなどでお肌を保護してください。肌トラブルの原因となります。
- 使用後は必ず本体の水分をふき取る。
また、浴室など高温多湿の場所に放置しない。
本体がぬれたままの状態では放置すると、故障の原因となります。
- お肌に毛くずが残っている場合は、毛くずを取り払ってから使用する。
照射時に熱く感じる場合があります。



必ず守る

■ 海外でのご使用について

警告

- 必ず交流100～240Vで使用する。(無料修理は日本国内のみ)
火災・感電の原因となります。



必ず守る

- 必ずプラグ形状・電圧を確認のうえ使用すること。
発熱・発火・故障の原因となります。

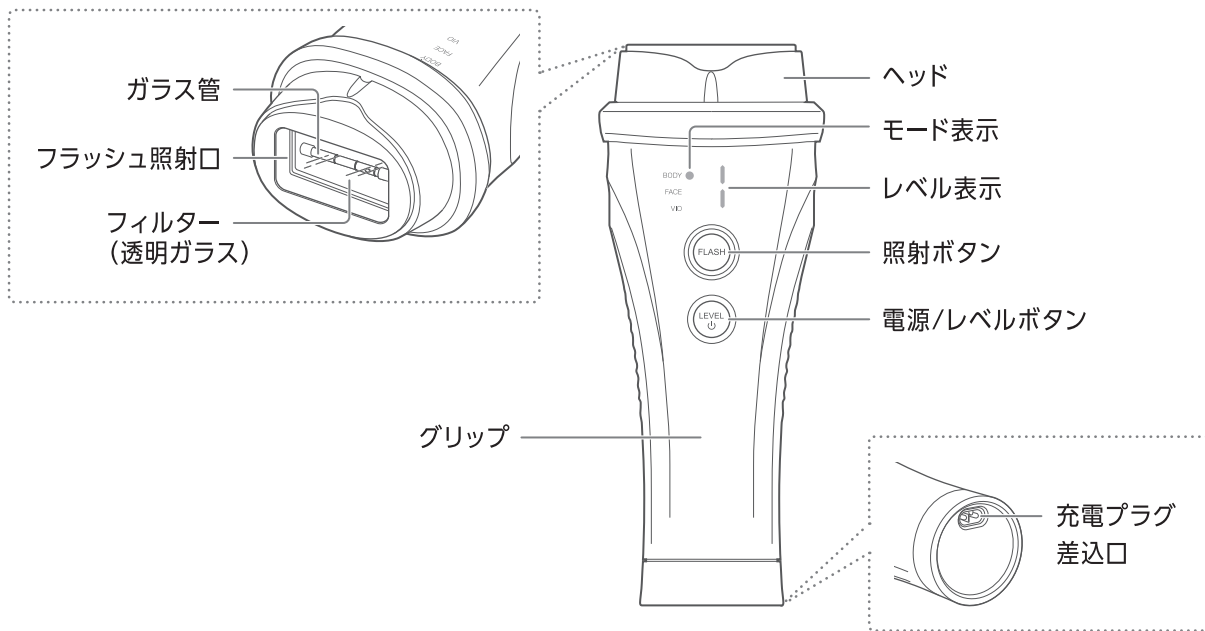


発火注意

- ・地域、宿泊先によってもプラグ形状、電圧が異なる場合があります。必ずご確認のうえご使用ください。
- ・プラグ変換アダプターについては旅行会社、家電量販店等にご相談ください。

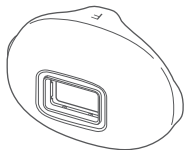
■ 各部のなまえとはたらき

本体



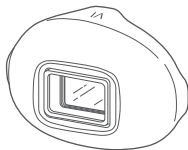
付属品

- フェイスアタッチメント
(フィルターなし)



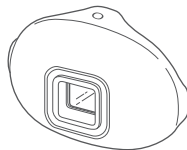
フェイスケアに使用 (P.15)

- VIアタッチメント*
(フィルターあり)



VIゾーンケアに使用 (P.16)

- Oアタッチメント*
(フィルターあり)



Oゾーンケアに使用 (P.16)

- キャップ
- Vデザインツール
- ACアダプター
- 取扱説明書 (保証書付)

※カットフィルター (オレンジ色のガラス)

本体および付属品のデザイン・仕様は、品質向上のため予告なく変更する場合があります。

はたらき

安全機能

- タッチセンサー
照射口がお肌に当たったことを感知すると、フラッシュを照射できます。

オートオフ機能

電源をオンしてから約10分が経過すると、ブザー音が「ピーッピーッ」と2回鳴り、自動的に電源がオフになります。

冷却機能

電源をオフにした後、約3分間本体に内蔵されているファンが作動し続けます。機器を冷却するための機能です。

防水仕様

本製品 (ACアダプターを除く) は、IPX7* (JIS防水保護等級) の防水仕様です。

- ※水中での使用には対応しておりませんので、浴室や水回りでの使用には十分にご注意ください。
- 濡れた状態では絶対に充電しないでください。
- ACアダプターは防水ではありません。

充電目安表示

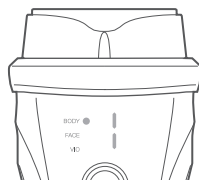
充電電池の残量が少なくなったことを電源をオフした時にお知らせします。レベル表示に「L」と表示され、「ピーッ」と6回ブザーが鳴ったら、電池残量が少なくなった合図です。次回使用時まで充電してください。

■ モードの説明

本製品では付属のアタッチメントを取り付けることで(P.22)、以下のモードでお肌をケアできます。

ボディモード

アタッチメントなし



<おすすめ使用部位>

● ウデ



● アシ



● ワキ



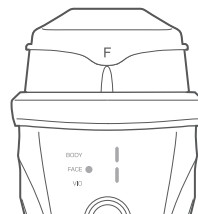
● ビキニライン



※ショーツより
外側の部分

フェイスモード

フェイスアタッチメント使用



フェイスアタッチメントを取り付けると、自動でフェイスモードに切り替わります。

顔のケアをするときは必ずフェイスアタッチメントを装着し、フェイスモードを使用してください。
必ずレベル1から使用してください。

<おすすめ使用部位>

●フェイス (ほお)



●フェイス (口まわり)



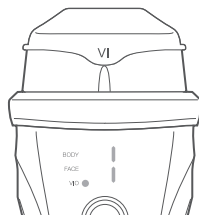
※唇には使用できません。

●指



VIOモード

VIアタッチメント
または
Oアタッチメント
使用



VIアタッチメントまたは
Oアタッチメントを取り付けると、自動でVIOモードに
切り替わり、敏感な部位に適したフラッシュを照射します。
Vライン、Iライン、Oラインをケアするときは、ケアする
部位にあったアタッチメントを装着してください。

<おすすめ使用部位>

●Vライン



※ショーツより
内側の部分

●Iライン




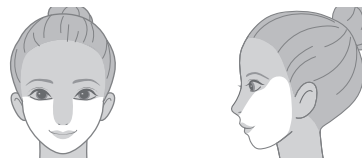
●Oライン



うしろ側

使用禁止部位

ケアする際は、以下の部位に使用しないでください。
(下図の  部位)



- ・口内、粘膜など ・眼球 ・まぶた(眼窩) ・のど
- ・膨らんだホクロ ・ウイルス性のイボ ・骨折をしている部位
- ・美容医療施術後に内出血や腫れ、かさぶた等のある部位
- ※施術後2週間のご使用を控えていただき、医師にご相談の上、問題なければご使用いただけます。
(施術例:ヒアルロン酸注入、シリコン注入、ボトックス、糸リフト、二重整形、HIFU等)
- ・傷跡やしみなど色の濃い部分 ・眉、額、頭髮、もみあげ
- ・耳 ・うなじ ・乳首、乳輪 ・へそ内部
- ・大静脈等血管が見える部位
- ・刺青、タトゥー、ボディペイント

■ お使いになる前に

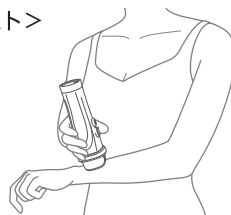
ケアの前に、以下の内容を必ず確認してください。

ケアの準備

- ケアする部位のムダ毛を、シェーバーやカミソリで必ず除毛してください。
ムダ毛が伸びていたり、お肌の表面にムダ毛が残っていると、やけどの危険があります。
※毛抜き、ワックスなどを使用した脱毛は行わないでください。
- ヘッドや照射口、アタッチメントに異常がないことを確認してください。破損や変形があるときは使用しないでください。
 - ・汚れている場合は必ずお手入れをしてください。故障・劣化・やけど・けが・肌トラブルの原因となります。
 - ・お手入れ方法については「お手入れのしかた」(P.28)をご参照ください。

- 本製品を初めてご使用になる際は、必ず照射テストを行ってください。

<照射テスト>



ケアする部位の近くを、単発照射のレベル1から照射します。
体にはボディモード、顔にはフェイスモード、Vライン、Iライン、
OラインにはVIOモードで照射してください(P.21~27参照)。
・24時間後にお肌に異常がなければ使用可能です。

- 成長過程の方は、保護者の管理下で十分に安全を配慮して使用し、異常が起きた際は、直ちに使用を中止してください。成長期はホルモンバランスの関係上、お肌へのダメージが発生したり、ケアにおける効果がみられないことがあります。

- 衛生上、VIアタッチメント、Oアタッチメントを家族や友人同士等で共有することはおやめください。
- 使用環境の明るさについて
 - ・使用環境が暗すぎると目を傷める原因となります。
 - ・カラーチャートで確認する場合は、十分に明るい場所で使用してください。
 - ・以下の環境での使用は避けてください。
 - 間接照明の部屋
 - 豆電球など照明が極端に暗い部屋
 - 机の下など影の中

ケアの周期



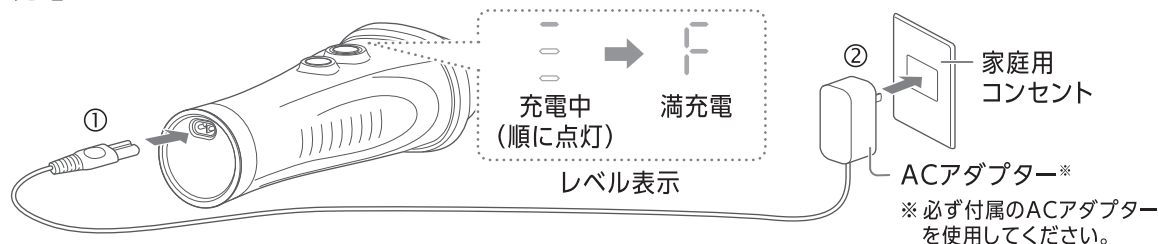
同じ部位に1日2回、5分以上フラッシュを照射しないでください。

効果の感じかたは、使用する部位
や個人によって異なります。
※本製品は永久脱毛をするため
のものではありません。

注意

- 過度な使用はしない。
上記頻度を超えて使用する場合は、必ずお肌の状態を確認しながら使用してください。
また、1日の使用頻度は必ず守ってください。肌トラブルの原因となります。

充電する



- ・ACアダプターを接続すると充電が開始されます。
- ・充電中はレベル表示が1セグメントずつ順に点灯し、満充電になると「F」と30秒間表示され、その後消灯します。
- ・室温約25℃の場合、約2時間半で満充電となり、約20分間動作できます。電池残量や充電環境によって、充電時間や動作時間は前後します。

※約10秒経過しても充電が開始されない場合は、ACアダプターの差し込みがゆるんでいないか確認してください。

注意

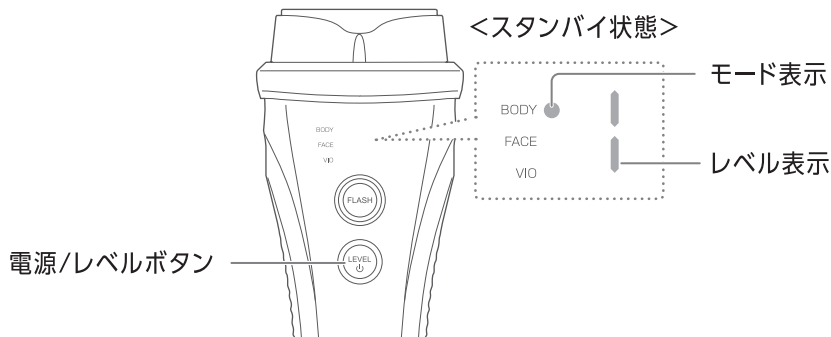
- 本体と充電端子に水滴がついている場合は、水滴をしっかり拭き取ってください。水滴が残ったまま充電すると、感電・ショート・発火・故障の原因となります。
- 充電したまま使用できません。使用前にACアダプターを抜いてください。電源を入れたまま充電しようとすると電源がオフになります。
- 浴室では絶対に充電しないでください。
- 購入後初めて充電するときは、完全に充電が完了してから使用してください。
- 初めて使用するときや長期間使用しなかったときは、満充電表示でも短時間しか使用できないことがあります。その場合は、再度充電してから使用してください。
- コードが破損した場合は、ACアダプターを交換してください。

■ 使いかた

基本的な使いかた

1 電源をオンにする

電源/レベルボタンを長押しします（約3秒）。「ピピッ」と音が鳴り、電源がオンになります。
モード表示とレベル表示が点灯し「ピピッ」と音が鳴ったらスタンバイ状態です。
電源オンしたときは単発照射のレベル1に設定されています。



注意

- ご使用の際はACアダプターをはずしてください。本製品は充電しながら使用できません。

2 モードを設定する

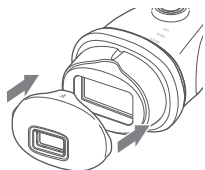
- 電源がオンになっているときにアタッチメントを装着すると、「ピッ」とブザー音が鳴ってモードが切り替わり、自動的に単発照射 (P.24)レベル1 (P.22)になります。

モード	アタッチメント	モード表示
ボディモード	アタッチメントなし	BODY ● FACE VIO
フェイスモード	フェイスアタッチメント 	BODY FACE ● VIO
VIOモード	VIアタッチメント 	BODY FACE VIO ●
	Oアタッチメント 	

- 本体のモード表示でモードを確認してください。
- ケアする部位にあわせて正しいアタッチメントを取り付けてください。

アタッチメントの取り付けかた

アタッチメントは正しい向きでなければ本体に装着できません。



※フェイスアタッチメントを例に説明しています。

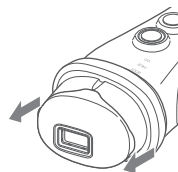
アタッチメント文字が印字されている面を上にして、本体照射口の上からかぶせるようにして装着します。マグネット式なので、かぶせるだけで装着できます。

※照射口とアタッチメントの間に異物が入り込まないように注意してください。

※アタッチメントが逆向きの場合は本体にはまりません。

- 電源がオンの状態でアタッチメントの着脱をおこなうと、「ピッ」とブザー音が鳴ってモードが切り替わり (P.21)、自動的に単発照射 (P.24)レベル1 (下記)になります。

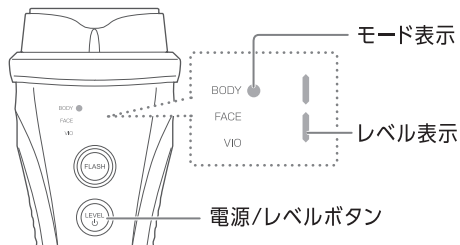
アタッチメントの取り外しかた



アタッチメントの両側を持って手前に引っ張ります。

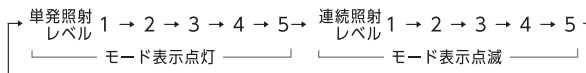
3 レベル/照射方法を選ぶ

電源/レベルボタンを押すごとに「ピッ」とブザー音が鳴り、レベル/照射方法を変更できます。

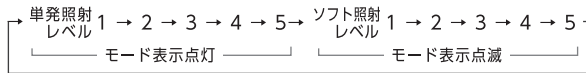


レベル/照射方法は以下の通りに切り替わります。照射方法が変わるたびに「ピーピッ」とブザー音が鳴ります。

・単発照射/連続照射 (ボディモード)



・単発照射/ソフト照射 (VIOモード)



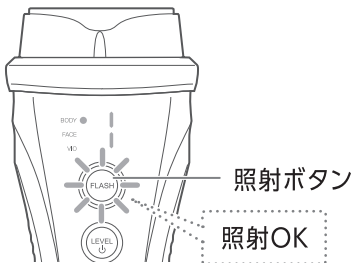
付属のカラーチャートを参考に、肌色にあわせてレベルを選んでください。

注意

- 初めて使用するときや慣れるまでは、必ずレベル1から使用してください。

4 ケアする

全モード共通



※イラストはボディモード時です。

「ピピッ」とブザー音が鳴ったら、お肌に照射口をあてます。
照射ボタンが白く点灯したら、照射ボタンを押してフラッシュを照射します。
各部位のケアのポイントは、「ケアのポイント」(P.25)をご参照ください。

※水中での使用には対応しておりませんので、浴室や水回りでの使用には十分ご注意ください。

※ケア中に照射部を直視しないでください。

※ケア中にまぶしいと感じたときは、サングラスなどをかけてケアしてください。目やお肌を傷める原因となります。

注意

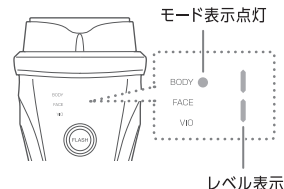
- 一ヶ所に照射したら一度お肌から離して、少しずつ照射位置を移動させながら使用してください。
- フェイスラインは特にお肌が照射口に入り込みやすいので、フラッシュ照射時は強く押しあてないようにご注意ください。
- 電源オフ後、再度使用するときは必ず10分以上あけてからご使用ください。連続使用すると故障の原因となります。



●単発照射（1回）＜全モード使用可＞ モード表示点灯

照射ボタンを短押しして、位置を移動させながら1発ずつ照射します。

- ・1発照射するごとに、数秒のチャージ時間があります(レベルにより異なります)。



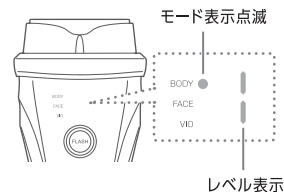
●連続照射（最大10回）＜ボディモードのみ＞ モード表示点滅

単発照射レベル5の状態からレベルボタンを押すと、連続照射レベル1になります。

モード表示が点滅に変わります。レベル1～5から選択してください。

(連続照射レベル5からレベルボタンを押すと、単発照射レベル1になります。)

- ・照射ボタンを押し続けている間フラッシュが照射されます。
- ・10回照射し終わったあと、もう一度お肌に照射口をあて照射ボタンを押すと、再度連続照射できます。
- ・お肌にあてない状態が15秒間続くとブザー音が鳴り、1発目の状態にリセットされます。



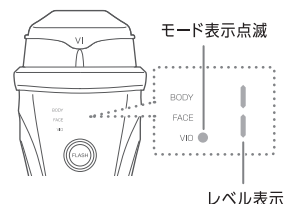
●ソフト照射 ＜VIOモードのみ＞ モード表示点滅

単発照射レベル5の状態からレベルボタンを押すと、ソフト照射レベル1になります。

モード表示が点滅に変わります。レベル1～5から選択してください。

(ソフト照射レベル5からレベルボタンを押すと、単発照射レベル1になります。)

- ・照射ボタンを短押しして、位置を移動させながら照射します。
- ・弱めのフラッシュを同じ部位に高速連射します。
- ・単発照射の瞬間的な刺激が苦手な方、熱に敏感な方におすすめです。



ケアのポイント

以下のポイントに注意してケアしてください。

●ウデ/アシ

お肌に対して照射口を垂直にあててください。

●ワキ

指でお肌を伸ばしながらケアします。

・ケア前に、制汗剤などの化粧品類をきれいに拭き取ってください。

●ビキニライン

色素沈着が起きている部分や、お肌の色が濃い部分には低いレベルでご使用ください。

※慣れるまでは、必ずレベル1からご使用ください。

※外陰部およびその周辺の粘膜には使用できません。

●フェイス

ファンデーションなど、メイクアップ用品をつけた状態で照射は避けてください。

やけどや肌トラブルの原因となります。

・ほんのり温かみを感じる程度の強さで行ってください。

・鼻下のヒゲ・顎ヒゲなど狭い部分や、角度の急な部分に使用するときは、指でお肌を伸ばしながらケアしてください。

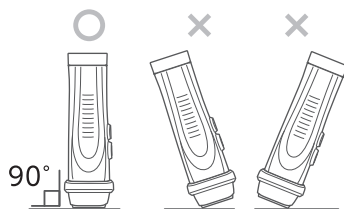
・ケア後は直射日光にあたることを避け、ケアをしている期間は日焼けをしないようにしてください。

・お肌に異常が生じていないか、よく注意してから使用してください。

・使用中に痛みや疲労を感じたときや、お肌に異常があらわれたときは、ただちに使用を中止してください。

・ケア直後の箇所に、香水やメイクアップ化粧品、制汗剤等を使用しない（保湿のためのクリーム・ローションは除く）。

・ケアをしている期間は日焼け止めなどでお肌を保護してください。



●VIOゾーン

Vライン

指でお肌を伸ばしながらケアします。

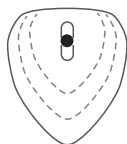
付属品のVデザインツールを使用し形を整える場合は、

Vラインすべての毛を剃ってからフラッシュを照射してください。

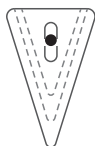


<Vデザインツールについて>

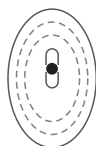
トライアングル



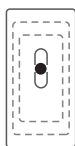
ミニ
トライアングル



オーバル



スクウェア



● つまみ部分

4種のデザインの中から好きな形に
Vラインを整えることができます。

それぞれ3段階の大きさに調整可能です。

<使いかた>

- 1 形を選び、大きさを決める
- 2 適した大きさの点線に沿ってハサミで切る
※大きいサイズから小さいサイズへと徐々に
大きさを調整してください
- 3 Vラインの毛を剃る
※毛を残したい場合でも必ず
すべての毛を剃ってください
- 4 つまみ部分を片側に押し出す
- 5 機器を持たない手でツールを
Vラインに密着させる
- 6 本体でツールの周りを照射する
※2回目以降も1回目と同じツールを同じ場所にあてて
ケアしてください

I・Oライン

<おすすめの使いかた>

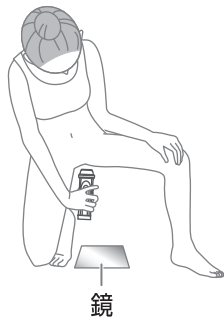
床に鏡を置き、鏡をまたいで図のように片ひざを立てます。

鏡を見ながら光をあてる部分を確認してください。

※毛の剃り残しがないか確認してください。

※照射する部位を鏡で確認したのち、鏡を直視せず照射してください。

※粘膜にフラッシュを直接照射しないようにしてください。



5 電源をオフにする

- ・電源/レベルボタンを3秒間長押しします。
- ・本体に内蔵されたファンが止まったことを確認してください（約3分）。
- ・使用後は毎回、「使い終わったら」(P.28)を参照して、製品に付着した皮脂汚れや美容液などを取り除いてください。

使用后、お肌のほてりが続く場合は、冷たいタオルなどで十分に冷やしてください。

ケア後は個人の体質や使い方により、お肌が熱を持つことがあります。ほてりなどが気になった場合は、保冷剤や冷やしたタオルなどで処理してください。異常が治まらない場合は医師にご相談ください。

注意

- ケアする部位にあったモードを使用する。
やけどなどの原因となります。
- 照射部を直視しない。また、周りの人が見ないようにする。
目を傷める原因となります。
- 普段から保湿などして、お肌が乾燥しないようにケアする。
お肌が乾燥していると、製品の効果が正しくあらわれない場合があります。
- 顔をケアするときは、照射口をお肌にしっかりと密着させて使用する。
照射口がお肌に密着していないとフラッシュがまぶしく感じます。

■ 使い終わったら

お手入れのしかた

機器のお肌に触れる部分は、毎回お手入れし、常に清潔な状態で使用してください。肌トラブルの原因となります。本体も、故障や動作不良を防ぐため、定期的にお手入れをしてください。使用後は必ず電源をオフにし、しっかり水分を拭き取ってください。

照射口

1 やわらかい布や綿棒で、汚れや毛くずを取り除く

※指紋などの汚れも拭き取ってください。
フィルターが焦げたり、フラッシュの性能低下・故障・肌トラブルの原因となります。

本体

1 水で湿らせて固くしぼった布で、表面の汚れを拭き取る

・汚れがひどい場合は、うすめた中性洗剤を含ませたスポンジや布で拭き取ってください。
※充電端子に水滴がついている場合は、水滴をしっかり拭き取ってください。

アタッチメント

- 1 本体から取り外し、流水で水洗いする
- 2 やわらかい布で水気を拭き取る

Vデザインツール

- 1 流水で水洗いする
- 2 やわらかい布やティッシュで水気を拭き取る

本体をアルコール、シンナー、ベンジン、除光液、灯油などの溶剤や薬品類、磨き粉で拭かない。
本体の表面に損傷を与える原因となります。



保管のしかた

- 必ず水分を拭き取り十分に乾燥させてから保管してください。本体に水分がついた状態で放置すると、充電端子や本体内部が腐食する原因となります。
- 長期間使用しないときは、お手入れをしてから保管してください。
- 使用しないときは、本体の電源をオフにしてください。
- ストーブやヒーターのそばなど高温多湿の場所、直射日光のあたる場所、不安定な場所でのご使用および保管は避けてください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。
- 浴室など水気の多い場所での保管はしないでください。

保守・点検について

- 機器のお肌に触れる部分は、毎回お手入れし、常に清潔な状態で使用してください。肌トラブルの原因となります。
- 機器の動作に不具合が生じた場合は、修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」(P.30)を参照して、症状についてご確認ください。それでも解決しない場合は、テクニカルホットライン (P.36) までご相談ください。
- 機器が故障、損傷した場合はテクニカルホットライン (P.36) までご相談ください。

■ お知らせ

故障かな?と思ったら 本製品をご使用中に異常を感じたら、以下の症状がないかご確認ください。

こんな症状

考えられる原因と対処法

電源が入らない

- 電池残量がありません。充電してください (P.19)。
- 電源/レベルボタンを3秒間長押しして、電源をオンにしてください。
- 充電中は電源が入りません。ACアダプターを抜いてください。

操作できない

- 「エラー表示お知らせについて」 (P.32) を確認してください。

電源が切れる

- 10分使用しオートオフ (P.14) になっています。再度使用するときは10分以上あけてからご使用ください。
- 充電が不足しています。充電してください (P.19)。

フラッシュが出ない

- 照射準備が完了していません。「ピピッ」と鳴るまでお待ちください。
- 照射口をお肌にしっかりとあてて、照射ボタンが点灯してからケアしてください (P.23)。
- ガラス管の寿命です。「エラー表示お知らせについて」 (P.32) を確認してください。

フラッシュが出ない (単発照射時)

- 照射ボタンを押してください (P.23)。
- 照射口をお肌の上しっかりとあててください (P.24)。

こんな症状

考えられる原因と対処法

フラッシュが出ない (連続照射時)

- 照射口をお肌の上をしっかりとおててください (P.24)。
- 照射ボタンを押し続けている間、フラッシュが照射されます (P.24)。
- モード表示が点滅していることを確認してください (P.22)。

フラッシュが熱く/ 痛く感じる

- 電源/レベルボタンを押してレベルを下げてください (P.22)。
- ムダ毛が残っています。シェーバーやカミソリでしっかりと除毛してください。
- 使用禁止部位を確認してください (P.16)。
- お肌が照射口の内側に入り込んでいます。お肌に強く押しあてないでください。

フラッシュがまぶしい

- 照射口がお肌から浮いています。しっかり密着させてください。
- お手持ちのサングラス等をかけてください。

「ブーン」と音がする

- 本体に内蔵されているファンの動作音です。異常・故障ではありません。

エラー表示お知らせ

エラーが発生した場合は、本体のレベル表示にエラー情報が表示されます。
以下のエラー内容を確認し、エラー原因を解消してください。

エラー表示	対処方法
EとHが交互に点灯	ブザー音が「ピッピッピッ」と5回鳴り、自動で電源がオフになります。 ヘッド内が高温となっているため、約30分休ませてください。
Eと1が交互に点灯	ブザー音が「ピッピッピッ」と5回鳴り、自動で電源がオフになります。 ガラス管の寿命ですので、テクニカルホットライン（P.36）にお問い合わせください。
Eと2～5のいずれかが交互に点灯	ブザー音が「ピッピッピッ」と5回鳴り、自動で電源がオフになります。 テクニカルホットライン（P.36）にお問い合わせください。

よくあるご質問

Q フラッシュが熱く感じたり、赤みや痛みが出るのですが？

A

- 使い始めはレベル1でご使用ください。
 - 慣れてきたら徐々にレベルを上げてください。フラッシュは多少の熱さを感じますが、お肌には問題ありません。
 - 熱さを感じる原因としては、長いムダ毛が残っていたり、日焼けしたお肌に照射した場合などがあります。
 - シェーバーやカミソリでムダ毛を除毛し、日焼けしていない状態で使用してください。
 - 赤みや痛みが出た場合は、ただちに使用を中止してお肌を冷却・保湿してください。治まらない場合は、それ以上の使用はせずに、医師にご相談ください。
- ※顔のケアをするときは必ずフェイスアタッチメントを、デリケートゾーンをケアするときはVIアタッチメントかOアタッチメントをご使用ください。やけどなどの原因となります。

Q 1日の使用頻度はどれくらいですか？

A

- 1部位5分を上限としてください。
※1部位=ひじ上、ひじ下、ひざ上、ひざ下、ワキ、顔、デリケートゾーンなど
- 同じ部分に1日2回以上、フラッシュを照射しないでください。熱による刺激が強く、肌トラブルの原因となります。

Q 照射直後に、焦げた
においがするのですが？

A フラッシュによりムダ毛に熱が加わったためです。
製品本体からにおいがする場合は、ただちに使用を中止して本体の電源をオフにしてください。

Q お手入れや保管は
どうするのですか？

A

- 水で湿らせて固くしぼった布で本体表面の汚れを拭き取った後に、保管してください。(P.28)
- アタッチメントを本体から取り外し、必ず流水で水洗いしてください。(ただし、水中にしずめないようにしてください。)
- 高温多湿の場所では保管しないでください。

Q 浴室で使用できますか？

A 本体は浴室で使用いただけますが、水中に沈めての使用はできません。また、浴室では充電しないでください。

Q 家族や友人同士で共有
できますか？

A アタッチメントを使用しないボディモードや、フェイスアタッチメントを使用したケアでは共有してお使いいただけます。その場合は、必ず本体やアタッチメントをお手入れしてから機器をご使用ください。VIアタッチメント、Oアタッチメントは共有で使用しないでください。

製品仕様

定 格 電 源	DC9V 2.0A
消 費 電 力	約8.0W (本体充電時)
外 形 寸 法	約82mm×65mm×203mm (W×D×H)
製 品 質 量	約450g (本体のみ)
防 水 機 能	IPX7 (水中約1mに30分間水没しても浸水しない)
材 質	<p>本体：ポリカーボネート樹脂、ナイロン樹脂、ABS樹脂、ガラス</p> <p>フェイスアタッチメント：ポリカーボネート樹脂、ステンレス（照射口）、シリコン</p> <p>VIアタッチメント：ポリカーボネート樹脂、ステンレス（照射口）、ガラス、シリコン</p> <p>Oアタッチメント：ポリカーボネート樹脂、ステンレス（照射口）、ガラス、シリコン</p> <p>キャップ：ポリカーボネート樹脂、ネオジム磁石（ニッケルメッキ）</p>
製 造 国	中国
付 属 品	<p>フェイスアタッチメント …………… 1個</p> <p>VIアタッチメント…………… 1個</p> <p>Oアタッチメント …………… 1個</p> <p>キャップ …………… 1個</p> <p>Vデザインツール …………… 1セット</p> <p>ACアダプター…………… 1個</p> <p>取扱説明書(保証書付)</p>

■ アフターサービス

充電機について

- 充電機は消耗品です。(保証対象外)
- 充電しても使用時間が極端に短くなった場合は、電池の寿命と考えられます(充電回数は300回が目安です)。
- 充電機交換をご希望の場合は、テクニカルホットライン(下記)にご相談ください。

廃棄について

- 本製品を廃棄される場合は、自治体の分別ルールに従って廃棄してください。
- 電池が内蔵された機器は、廃棄する前に電池を取り外してください。
- この製品に使用しているリチウムイオン蓄電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。




お問い合わせ先

- 本製品に関するご不明な点は、下記お客様窓口までお問い合わせください。

テクニカルホットライン

固定電話など

 **0120-950-987** (通話料無料)

受付 9:00~17:00(日、祝日はサービス休止)

携帯電話・PHS

 **0570-064-632** (通話料有料)

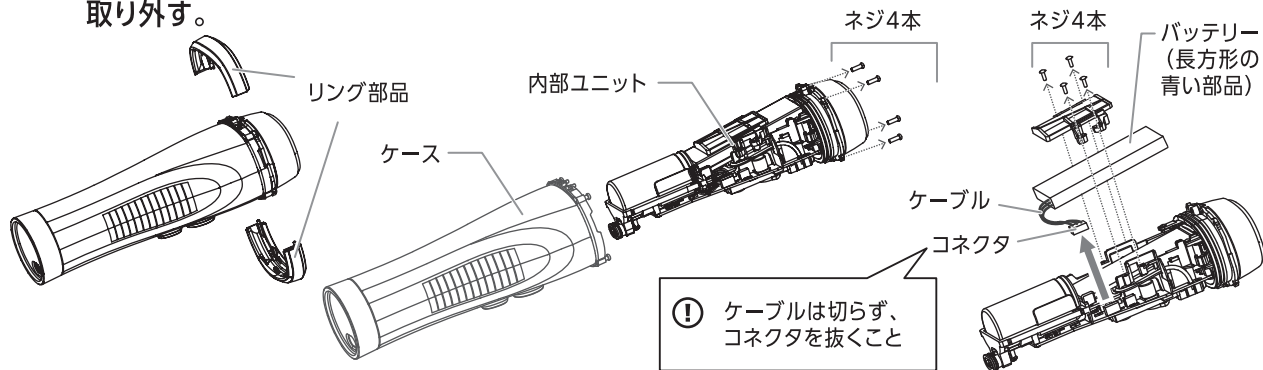
内蔵電池の取り出し方法

- 電池を取り出す前に、必ず電源をオフにしてください。
- 電池を取り出す際はドライバーを使用し、お怪我がないように十分に注意して取り出してください。
- 電池を取り出す際は硬いもの等で電池を傷つけないようにご注意ください。※発熱発火の原因となります。
- 取り外した電池は自治体の分別ルール（廃棄やリサイクル方法）に従って処理してください。

1 先の細いものなどを使って、ヘッド付け根部分のリング部品を取り外す。

2 4本のネジを外し、ケースから内部ユニットを抜き取る。

3 4本のネジを外し、バッテリーを取り外す。



上記は製品を廃棄するための図であり、修理用の図ではありません。
お客様ご自身で分解した場合、故障の原因となりますのでご注意ください。

保証について

記載内容に従って無償交換させていただくことをお約束するものです（消耗品、付属品は除く）。

保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

【無償交換規定】

- 取説説明書・本体注意ラベルなどの注意に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には無償交換します。
- 保証期間内に故障が発生して無償交換を受ける場合には、テクニカルホットライン ☎ 0120-950-987 にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合は有償交換となります。
 - ・使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
 - ・お買い上げ後に落とされた場合、水没した場合などによる故障・損傷。
 - ・火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷。
 - ・一般家庭用以外（例えば業務用・店舗等での使用、事務所・研究所での使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障・損傷。
 - ・ご使用後のお手入れを怠ったことによる故障及び損傷。
 - ・日本アムウェイ合同会社または ABO（アムウェイビジネスオーナー）から直接購入されていない場合。

本書は、日本国内においてのみ有効です。

【ご不満による返品及び交換について】

本製品に万一何らかのご不満が生じた場合は、「100%現金返済保証制度」にそって製品を返品することができます。この制度は、「特定商取引に関する法律」に定める「クーリング・オフ」の制度を、さらに前進・徹底させた日本アムウェイ独自のルールで、ABO の場合は、一定条件のもとで、納品書兼返金・返品依頼書に表示されている受注日の1年以内を期限として、本製品を返品することができ、製品代金は全額返金されます。ただし、起算日*1 から30日を超えた使用済みの場合には返品することができません。プライムカスタマーの場合は、納品書兼返金・返品依頼書に表示されている受注日の翌日から45日以内は、使用・未使用にかかわらず返品することができます。なお、製品ご購入時にお支払いいただいた送料・手数料などの製品代金以外の費用は、返金の対象とはなりません。製造上の不良が発見された場合は、同一製品と交換することができます。返品・交換に関するその他の条件・ご注意・手続き方法に関する詳細は、お手元のアムウェイ カタログ^{*2}や amwaylive.com をご参照ください。お客さまにおかれましては、お知り合いの ABO にご確認ください。

*1 起算日とは、「小売伝票」の「ご契約内容確認書」、「お申込内容確認書」、「納品書兼返金・返品依頼書」または「製品」の受領日のうち最も遅い日を指します。

*2 最新のアムウェイ カタログ（発注番号8404）は、1部160円にてお求めいただくことができます。



日本アムウェイ合同会社

〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町7-1

テクニカル・ホットライン ☎ 0120-950-987

(携帯からは通話料有料 0570-064-632)

受付9:00～17:00 (日、祝日はサービス休止)

www.amway.co.jp